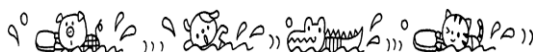




# のびのび通信



梅雨の合間に見える青空がまぶしく、少しずつ夏の気配が近づいてきました。子どもたちはもうすぐ夏休みを迎え、ご家族で過ごす時間やささまざまな体験を楽しみにしている頃ではないでしょうか。

これから暑さが厳しくなる季節です。活動の際には、こまめな水分補給や休憩を取りながら、無理のない範囲でお過ごしください。

## 夏休みのお知らせ

8月10日（月）～8月14日（金）サポートセンターは夏休みとなります。この間は、留守番電話での対応となりますので、ご了承ください。17日（月）以降にご連絡させていただきます。

## ★★センターからの報告★★

(R8.7.現在)

会員区分	登録数	中原区	他区
利用会員	434名	425名	9名
子育てヘルパー会員	250名	250名	0名
両方会員	5名	5名	0名
計	689名	680名	9名

# ☆ヘルパーさん募集のお知らせ☆

子育てをサポートしてくださる方を募集します♪

サポートセンターでは利用会員さんが日々増え続けています。ご近所やお知り合いの方でヘルパー会員さんや両方会員さんになっていただける方がいらっしゃいましたら研修会がありますのでお声をかけてください。

1 日目：令和 8 年 9 月 18 日（金）

13 時 20 分～17 時（受付 13 時 15 分～）

中原市民館 第 1 会議室（中原区新丸子東 3-1100-12）

2 日目：令和 8 年 9 月 30 日（水）

9 時 20 分～17 時（受付開始午前 9 時～）

高津区役所 第 2・3 会議室

2 日目研修では託児ルームにてお子様をお預かりいたします。午後に行う講義については録画配信でも受講することができます。利用会員様も、日々の子育て経験を活かして、お子さま連れでも活動できる両方会員になってみませんか？

詳しくはサポートセンターまでお問い合わせ下さい。

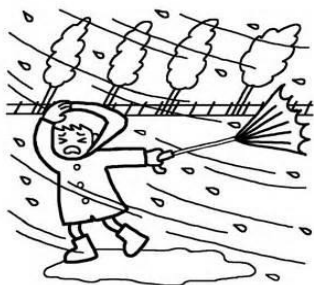


## 台風などの悪天候時の援助についてのお願い

台風の上陸が心配され、天候が急変することもあります。悪天候が予想される時は、事前に会員同士お互いに連絡を取り合い、安全に援助活動を行うようにしましょう。

警報が発令された場合…基本的には、双方の安全の為、サポート活動は自粛していただくようにお願いします。  
(サポート内容にもよると思いますので、双方で相談してください)

注意報が出ている場合…ヘルパー会員さんは援助する場所の天候を見極め、利用会員さんに連絡・報告・相談をして、利用会員さん、ヘルパー会員さんの間で子どもを、安全に援助する方法を話し合ってください。



連絡は確実に・・・

- キャンセルの連絡をしたら相手からの返事をきちんと確認しましょう。
- 留守番電話に残す場合は連絡先・名前を伝える事。
- 電話が繋がらないケースもあります。着信履歴があったら折り返しの連絡をお願いいたします。

## 熱中症の応急処置

- 1 エアコンが効いている室内や風通しのよい日陰など涼しい場所へ避難



- 2 衣服をゆるめ、体を冷やす（首の周り、脇の下、足の付け根など）



- 3 水分・塩分、経口補水液などを補給



自力で水が飲めない、応答がおかしいときは、  
ためらわずに救急車を呼びましょう！

### <子どもの熱中症予防のポイント>

- 気温と湿度をこまめにチェック。暑さ指数や熱中症警戒アラートも参考に
- 屋内で熱中症になることもあるため、エアコンや扇風機を適切に使う
- のどの渇きを感じなくても、こまめに水分補給する
- 通気性の良い服装で、帽子など日よけ対策も
- 無理をせず、適度に休憩する
- 十分な睡眠と食事を取る

子どもは体温調節機能が十分に発達していないため、体に熱がこもり体温が上昇しやすくなります。また、身長が低い子どもは、地表面からの熱の影響を受けやすく、大人よりも高温の環境下にさらされています。子ども自身が体調の変化に気付かないことや、伝えられないこともあるため、周囲の大人が顔色や汗の量などに気を配る必要があります。

### <熱中症になってしまった場合の応急処置>

- 呼びかけに答えない場合は、すぐに救急車を呼び
- 涼しい場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- 首の周り、脇の下、太ももの付け根など太い血管の部分を冷やす
- 水分や塩分を補給する

● 病院へ行く?救急車を呼び?迷ったら #7119 「すぐに病院に行った方がよいか」や「救急車を呼びべきか」、悩んだりためらわれた時は、救急安心センター事業（#7119）に電話してください！

熱中症は急速に進行して重症化しますので、早めに異常に気づき、応急処置を行うことが大切です。